



「減量等計画書」等の記載について

川崎市環境局
生活環境部減量推進課

1

多量排出事業者の責務

(川崎市廃棄物の処理及び再生利用等に関する条例より)

- ①減量等計画書・フローシートの提出
→提出期限:6月26日(金)
- ②事業系一般廃棄物管理責任者の選任及び届出
→選任・変更があった場合(30日以内に)
未提出の場合は御提出をお願いします。
- ③廃棄物管理票の使用

準多量排出事業者の責務

- ①減量等計画書の提出
→提出期限:6月30日(火)

2

減量等計画書・フローシートについて

◎減量等計画書の記載内容

- ・事業所で発生する廃棄物の種類
- ・排出量
- ・資源化等の取組
- ・事業所における廃棄物に関する責任者
- ・廃棄物の管理、教育体制等

◎フローシートの記載内容

- ・従業員数、来場者数、面積、廃棄物保管場所
- ・建物の利用状況
- ・廃棄物の回収、運搬業者
- ・廃棄物の処分、運搬先

- ◆ 自らの事業所から排出される廃棄物の種類、排出量や最終的な行先等を把握していただく。
- ◆ 減量等計画書・フローシートは作成・提出して役目を終わるものではなく、
 - ・自らの事業所から排出される廃棄物について知る機会
 - ・自らの取組を見直す機会
 - ・新たな減量化・資源化について検討する機会
 として活用していただく。

減量等計画書(多量用)

第1号様式
事業所一般廃棄物減量等計画書(事業所一般廃棄物多量排出事業所用)

年 月 日

(所在地) 川崎市長

事業所の所在地
事業所の名称
事業所の代表者

川崎市長の協賛及び関係機関等に関する条例第19条第1項の規定により、平成27年度の減量等計画を次のとおり提出します。

事業所の区分		所長・会長・管理	
業種・業種内容	業種	業種内容	
事業所一般廃棄物管理責任者	氏名	印	
	所属	電話 ()	
廃棄物の管理等	廃棄物管理組織 廃棄物管理規定 社内教育	有・無	分別スリッパ 有・無 処理施設 有・無
資源化の状況	資源化物品	回収業者	住 所 電話番号
減量・再生利用等の取組	策 略		
	計 画		
再生資源の活用	策 略	資源物 (O3、PET、紙、プラスチック、 繊維、 金属類、 その他)	
	計 画		

種 別	発 生 量 ①	資源化量 ②	事業所内 処理量 ③	指定処理施設 処理入量 ④-②-③	資源化率 (%) ②/①
新聞・雑誌					
紙 ゴ ール					
その他紙類					
塑 料 類					
金 き 属					
そ の 他					
合 計					

種 別	発 生 量 ①	資源化量 ②	事業所内 処理量 ③	指定処理施設 処理入量 ④-②-③	資源化率 (%) ②/①
新聞・雑誌					
紙 ゴ ール					
その他紙類					
塑 料 類					
金 き 属					
そ の 他					
合 計					

注1 廃棄物の発生・管理状況アポイントを添付してください。
注2 発生量、資源化量、事業所内処理量、指定処理施設処理入量及び資源化率は、種別ごとに記入してください。

減量等計画書(多量用) 左記入欄①

事業場の名称
建物名(管理会社)

事業場の代表者名
社長名、店長名、管理責任者(管理会社)
※ 印鑑は、社印、代表者印、認印(シャチハタは除く)

事業者の区分
所有(建物等を所有している)
占有(建物等を賃借等している)
管理(建物等を管理等をしている)

業種・業務内容
正確な業種分類や記載文言まで求めません。わかりやすく具体的内容を記載願います。
ex) 小売業/コンビニ
製造業/電子回路の開発、製造
社会福祉事業/デイサービス
など

事業場の所在地

認定番号

事業場の名称

事業場の代表者名

川崎市廃棄物の処理及び再生利用等に関する条例第19条第1項の規定により、平成27年度の減量等計画を次のとおり提出します。

事業者の区分	所有・占有・管理			
業種・業務内容	業種	業務内容		
事業系一般廃棄物管理責任者	氏名	所属	電話	
廃棄物の管理等	廃棄物管理組織 廃棄物管理規定 社内教育	有・無 有・無 有・無	分別ストックヤード 処理施設	有・無 有・無
資源化の状況	資源化物名	回収業者名	住所	電話
	1			
	2			
	3			

押印お忘れなく!

事業系一般廃棄物管理責任者
廃棄物処理について、処理状況、委託状況を把握している方(必ずしも上記の代表者である必要はない)

減量等計画書(多量用) 左記入欄②

廃棄物の管理等
・廃棄物管理組織(委員会やワーキンググループ等を設置の有無)
・社内教育(社内会議や社内広報媒体を用いて分別の徹底を行っているか)
・処理施設(生ごみ処理機等の有無)

減量・再生利用等の取組
「実績」記入例
・環境月間等を設置し、減量・分別へのPRを実施
・機密書類の溶解処理による再資源化
「計画」記入例
・プロジェクター使用による会議資料等の減量化
・業者を通じての魚腸骨の肥料化

再生品等の使用
「計画」記入例
再生紙の利用、エコマーク商品の導入

事業場の所在地

認定番号

事業場の名称

事業場の代表者名

川崎市廃棄物の処理及び再生利用等に関する条例第19条第1項の規定により、平成27年度の減量等計画を次のとおり提出します。

事業者の区分	所有・占有・管理			
業種・業務内容	業種	業務内容		
事業系一般廃棄物管理責任者	氏名	所属	電話	
廃棄物の管理等	廃棄物管理組織 廃棄物管理規定 社内教育	有・無 有・無 有・無	分別ストックヤード 処理施設	有・無 有・無
資源化の状況	資源化物名	回収業者名	住所	電話
	1			
	2			
	3			
実績	減量・再生利用等の取組			
計画				
実績	再生品等の使用			
計画				

記入例(別添)をご覧ください

用紙類 (OA用紙・複写用紙・トイレットペーパー・事務用品)
雑品類 (記入例(別添)をご覧ください)
エコマーク商品

減量等計画書(多量用) 右記入欄

平成26年度実績

【資源化量】

資源化施設(民間業者)に搬入した量(収集運搬業者に委託した量を含む)及び資源物として収集運搬業者に委託した量

【事業場内処理量】

事業場内の廃棄物処理施設で処理した量(ただし、資源化したものは資源化量の欄に記入)

【指定処理施設搬入量】

市の処理施設(指定処理施設)に搬入した量(収集運搬業者に焼却ごみとして委託した量を含む)

※別紙の排出フローシートと必ず合うようにしてください。

平成27年度計画

平成26年度より廃棄物が減量・資源化される計画を立ててください。

書(事業系一般廃棄物多量排出事業者用)

平成26年度実績							単位
種別	発生量	資源化量	事業場内処理量	指定処理施設搬入量	資源化率(%)		
	①	②	③	①-②-③	②/①		
新聞・雑誌							
段ボール							
その他紙類							
厨芥類							
空き缶							
空き瓶							
その他							
合計							

平成27年度計画							単位
種別	発生量	資源化量	事業場内処理量	指定処理施設搬入量	資源化率(%)		
	①	②	③	①-②-③	②/①		
新聞・雑誌							
段ボール							
その他紙類							
厨芥類							
空き缶							
空き瓶							
その他							
合計							

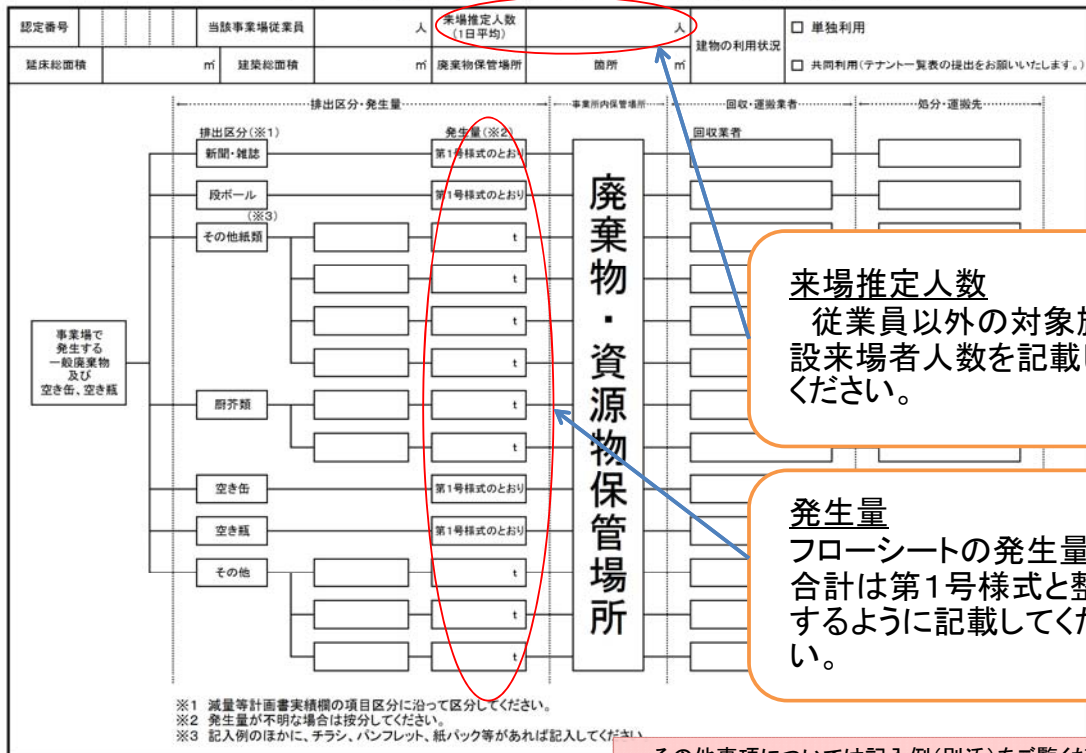
・厨芥類の欄には食品廃棄物(生ごみ)を記入してください。
・空き缶、空き瓶は産業廃棄物ですが、参考までに記載をお願いいたします。

・ペットボトル等の廃プラスチック類及び自動販売機の業者(ベンダー)が持ち帰る缶、ビンについては記入する必要はありません。
・剪定枝、おむつはその他に含まれます。

注1 廃棄物の排出・管理状況フローシートを添付してください。
注2 発生量、資源化量、事業場内処理量、指定処理施設搬入量及び資源化率は、種別ごとに記入してください。

フローシート(多量用)

事業系一般廃棄物の排出フローシート(平成26年度実績値)



来場推定人数
従業員以外の対象施設来場者人数を記載してください。

発生量
フローシートの発生量の合計は第1号様式と整合するように記載してください。

その他事項については記入例(別添)をご覧ください

減量等計画書(準多量用)

第1号様式(2) 事業系一般廃棄物減量等計画書(事業系一般廃棄物準多量排出事業者用)

年月日

(あて先) 川崎市長

事業場の所在地

認定番号

事業場の名称

事業場の代表者名 印

川崎市廃棄物の処理及び再生利用等に関する条例第19条第1項の規定により、平成27年度の減量等計画を次のとおり提出します。

事業者の区分		所有・占有・管理	
業種・業務内容	業種	業務内容	
事業系一般廃棄物連絡担当者	氏名	印	
	所属	電話 ()	
資源化の状況	資源化物名	回収業者名	住所
	1		
	2		
減量・再生利用等の取組み	実績		
	計画		
再生品等の使用	実績	用紙類 (OA用紙・複写用紙・トレットペーパー・)	
	計画	事務用品 (ノート・)	
		雑品類 (せけん・)	
		スチール製品()	

平成26年度実績				単位	
種別	指定処理施設搬入量	資源化量	搬入先		
新聞・雑誌					
段ボール					
その他紙類					
屑茶類					
空き缶					
空き瓶					
その他					
合計A		B	A+B		

平成27年度計画				単位	
種別	指定処理施設搬入量	資源化量	搬入先		
新聞・雑誌					
段ボール					
その他紙類					
屑茶類					
空き缶					
空き瓶					
その他					
合計A		B	A+B		

注 指定処理施設搬入量、資源化量及び搬入先は、種別ごとに記入してください。

9

減量等計画書(準多量用) 左記入欄①

事業場の名称
建物名(管理会社)

事業場の代表者名
社長名、店長名、管理責任者(管理会社)
※ 印鑑は、社印、代表者印、認印(シャチハタは除く)

事業者の区分
所有(建物等を所有している)
占有(建物等を賃借等している)
管理(建物等を管理等をしている)

業種・業務内容
正確な業種分類や記載文言まで求めません。わかりやすく具体的内容を記載願います。
ex) 小売業/コンビニ
製造業/電子回路の開発、製造
社会福祉事業/デイサービス
など

事業場の所在地

認定番号

事業場の名称

事業場の代表者名 印

川崎市廃棄物の処理及び再生利用等に関する条例第19条第1項の規定により、平成27年度の減量等計画を次のとおり提出します。

事業者の区分		所有・占有・管理	
業種・業務内容	業種	業務内容	
事業系一般廃棄物連絡担当者	氏名	印	
	所属	電話 ()	
資源化の状況	資源化物名	回収業者名	住所
	1		
	2		
減量・再生利	実績		
	計画		

押印お忘れなく!

事業系一般廃棄物連絡担当者
廃棄物処理について、処理状況、委託状況を把握している方(必ずしも上記の代表者である必要はない)

・トレットペーパー・)
)
)

注

10

減量等計画書(準多量用) 左記入欄②

認定番号

事業場の所在地
 事業場の名称
 事業場の代表者名 印

川崎市廃棄物の処理及び再生利用等に関する条例第19条第1項の規定により、平成27年度の減量等計画を次のとおり提出します。

減量・再生利用等の取組

「実績」記入例

- ・環境月間等を設置し、減量・分別へのPRを実施
- ・機密書類の溶解処理による再資源化

「計画」記入例

- ・プロジェクター使用による会議資料等の減量化
- ・業者を通じての魚腸骨の肥料化

事業者の区分	所有・占有・管理			
業種・業務内容	業種	業務内容		
事業系一般廃棄物連絡担当者	氏名	印		
	所属	電話 ()		
資源化の状況	資源化物名	回収業者名	住所	電話
	3	記入例(別添)をご覧ください		
減量・再生利用等の取組み	実績	記入例(別添)をご覧ください		
	計画			
再生品等の使用	実績	用紙類 (OA用紙・複写用紙・トレットペーパー・事務用品・雑紙類・エコマーク商品) 記入例(別添)をご覧ください		
	計画			

再生品等の使用

「計画」記入例

再生紙の利用、エコマーク商品の導入



減量等計画書(準多量用) 右記入欄

事業系一般廃棄物準多量排出事業者用)

平成26年度実績

【指定処理施設搬入量】

市の処理施設(指定処理施設)に搬入した量(収集運搬業者に委託した量を含む)

【資源化量】

資源化施設(民間業者)に搬入した量(収集運搬業者に委託した量を含む)

平成27年度計画

平成26年度より廃棄物が減量・資源化される計画を立ててください。

平成 26 年度 実績				単位	年
種別	指定処理施設搬入量	資源化量	搬入先		
新聞・雑誌					
段ボール					
その他紙類					
厨芥類				・厨芥類の欄には食品廃棄物(生ごみ)を記入してください。 ・空き缶、空き瓶は産業廃棄物ですが、参考までに記載をお願いいたします。	
空き缶					
空き瓶					
その他					
合計A		B	A+B		
平成 27 年度 計画				単位	年
種別	指定処理施設搬入量	資源化量	搬入先		
新聞・雑誌					
段ボール					
その他紙類					
厨芥類				・ペットボトル等の廃プラスチック類及び自動販売機の業者(ベンダー)が持ち帰る缶、ビンについては記入する必要はありません。 ・剪定枝、おむつはその他に含まれます。	
空き缶					
空き瓶					
その他					
合計A		B	A+B		

注 指定処理施設搬入量、資源化量及び搬入先は、種別ごとに記入してください。

ヒアリング日程について (多量排出者のみ)

提出日	区域の指定(事業者様の所在)
6月15日(月)	川崎区
6月16日(火)	幸区、中原区、高津区
6月17日(水)	宮前区、多摩区、麻生区
6月18日(木)	川崎区
6月19日(金)	幸区、中原区、高津区
6月22日(月)	宮前区、多摩区、麻生区
6月23日(火)	川崎区
6月24日(水)	幸区、中原区、高津区
6月25日(木)	川崎区
6月26日(金)	宮前区、多摩区、麻生区

◎受付時間(共通)

午前 9:00~11:30
午後 13:00~16:30

◎実施場所(共通)

川崎市役所第3庁舎
15階 第4会議室

終盤の日程ほど混む傾向にあり、数十分単位でお待ちいただくこともあります。日程の分散化に御協力願います。



13

多量排出事業者の方は、ヒアリングまでに事前調査票(アンケート)の記載についても御協力をお願いします。

